

各ワーキングの状況確認

公園関係ワーキング

これまでの 取組状況	<ul style="list-style-type: none">●洛西竹林公園内子どもの広場の再整備<ul style="list-style-type: none">・H29年度にWSの開催等を踏まえ、再整備素案を作成・H30年度に基本設計を実施。・プレイパークの運営体制の構築を目指し、運営主体の業務内容を仮設定。・公園までの誘導サインの設置に向けて、事務局にて設置箇所を検討。 ●ネイチャーパークの開催<ul style="list-style-type: none">・平成29年度より計5回開催。(小畑川中央公園, 福西公園, 大蛇ヶ池公園, 境谷公園, 新林池公園) ●公園・緑地の整備・管理<ul style="list-style-type: none">・平成29年度より、繁茂した樹木の選定や設備等の更新を実施。・公園WGでは愛護協力会からの意見を把握。
課題・方向性	<ul style="list-style-type: none">●洛西竹林公園内子どもの広場の再整備<ul style="list-style-type: none">・プレイパークの運営体制の構築に向け、事務局で仮設定した業務内容に関する運営主体候補への確認や、ボランティア等への協力依頼など、具体的な動きが必要。・誘導サインの設置に向けて、地域と設置箇所の協議を行った上で、デザインを検討する。 ●公園・緑地の整備・管理<ul style="list-style-type: none">・各団体での取組は実施されているが、連携して議論するテーマ設定が少ない。・今後の活動の持続に向けた人材確保が必要。
今後の 進め方(案)	<ul style="list-style-type: none">●プロジェクト単位の議論を進める<ul style="list-style-type: none">・議論の場を分ける(プレイパーク, 公園管理など)などして、より具体的な検討を進めるメンバー構成でプロジェクトごとに取組を進めることが必要。

サブセンター関係ワーキング

<p>これまでの 取組状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●各サブセンター関係者へのヒアリング <ul style="list-style-type: none"> ・H30 年度に各サブセンターの「商店会」「自治連合会」「会館管理人等」に対するヒアリング調査を実施し、サブセンターを取り巻く課題や必要と思われる機能や取組について把握した。 ●ヒアリング結果を受けた各サブセンターでの取組提案 <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング結果を受けて、各サブセンターにおいて推進が考えられる取組について事務局で検討し、各サブセンターの商店会に対して提案をしつつ今後の進め方について協議をした。
<p>課題・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●各サブセンターごとに課題や状況が異なっている <ul style="list-style-type: none"> ・各サブセンターの商店会との協議をしたところ、それぞれのサブセンターごとの課題や状況が異なるため、各サブセンターごとの取組を実施することとする。下記のような方向性で取り組むこととしている。 <p>【境谷】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進むニュータウンにおけるサブセンターの役割を再確認し取り組むべき方向性を検討するための協議の場を複数回設定する。 <p>【竹の里】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洛西ニュータウンステップアップサポート事業を活用し、NPO 竹流域ネットとの連携による活性化イベントの開催や他のサブセンターとの意見交換の場の設定などを実施する。 ・地域のニーズにあった会館の利用について協議を進める。 <p>【福西】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他団体から、広場を活用したイベント利用の要望が増えてきており、円滑な運営に向けた協議を行う。 <p>【新林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議中。
<p>今後の 進め方（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●各サブセンターが実施する取組のサポート <ul style="list-style-type: none"> ・各サブセンターでの取組について、引き続き絵、住宅供給公社、京都市からのサポートを行い、具体的な取組・活動を推進する。 ●課題認識を共有するプラットフォームとしてサブセンター関係ワーキングを開催 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのサブセンターにおける取組を進めていく中で、各サブセンターの関係者同士が現在の取組の中で確認できる課題認識を共有し、今後の連携可能性を模索するため、各サブセンターの関係者同士が意見交換のできるプラットフォームとしてサブセンター関係ワーキングの開催を検討する。

住宅・拠点関係ワーキング

<p>これまでの 取組状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅流通促進システムの構築に向けた協議 <ul style="list-style-type: none"> ・洛西ニュータウンの豊かな住環境を継承することを目的として、中古住宅の流通が円滑に行われる仕組みを住民・事業者・行政等の協働による構築を目指し、協議を進めてきた。 ●住み替え講演会・相談会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等が老後の生活を考える上で安心して住み替えることもできるよう、住宅の処分や相続、ライフプランなどに関する講演会の開催や、個別の相談会、会館で行われる健康教室に出向いての相談会を開催した。 ●洛西住み替えお助けハンドブックの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅流通促進システムの構築に向けて、住民等が自宅の将来について考えるきっかけとなる冊子を作成した。
<p>課題・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅流通促進システムの構築に向けた具体的な動きが必要 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度中には住宅流通促進システムを立ち上げることを想定し、住民の参画も進めつつ、具体的な体制づくりや活動内容の検討などを進める必要がある。 ・まちづくりに関心のある事業者の参画を得るための仕掛けや働きかけが必要である。 ●より効果的な講演会・相談会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度までの相談会は、参加人数が少なく、具体的な住み替えや住宅の処分等の動きにつながっていなかったため、今年度以降常設的な相談機能の構築が必要な中、効果的な実施方法を検討する。
<p>今後の 進め方（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者の居住に関して、関心の高い住み替えや老後の生活に向けた資金に関するセミナー・相談会を開催する <ul style="list-style-type: none"> ・住宅金融支援機構と連携し、60歳以上でも利用できる住宅ローン「リ・バース60」に関する情報提供を中心としたセミナーと相談会を開催する。 日時：10月19日(土)午前10時 場所：洛西支所2階会議室 ・9月後半からセミナーの広報活動の一環として、地域の自治連合会の会議や敬老会の場で、セミナー開催をPRした。（境谷・福西で実施、今後も予定あり） ●モデルプランの作成をきっかけとした事業者・住民とのつながりづくり <ul style="list-style-type: none"> ・中古住宅の流通を促進するために、リフォームの考え方や資金計画の考え方などについてモデル的な設計案を作成する。作成に当たっては、住宅流通システムに関心のある事業者の参加を得るようにする。 ・モデル的な設計案を広く住民に周知する事を通じて、住宅流通システムに関心のある住民を把握し、モデル的なインスペクションの実施を働きかけ、実際の流通促進につながる取組とする。 ●洛西ニュータウン住宅流通促進協議会（仮称）の立ち上げに向けた協議 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会の立ち上げに向けた組織体制の構築や規約等の作成、相談員の育成など、具体的な協議を行う。 ・まちづくりに関心のある事業者が協議会への参画を促すための取り組みを推進する。

観光・情報発信・エリアマネジメント関係ワーキング

【観光】

<p>これまでの 取組状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●洛西地域でのサイクルツーリズムの展開について関係者との協議 <ul style="list-style-type: none"> ○あさひ <ul style="list-style-type: none"> ・洛西口店舗でのサイクルオアシス機能の設置に向けた協議をはじめ、店舗へのサイクリングマップ（作成中）の設置、洛西や大原野をフィールドにしたサイクルツアーの実施等について協議を行った。 ・シェアサイクルステーションについて、洛西地域や近隣市町等広域での増設に向けた意向の確認、シェアサイクルステーションや地域の魅力資源をつなぐ観光ルートの検討等を行った。 ・また、シェアサイクルステーションを、サイクリングマップへ掲載していくことについて協議を行った。 ○京都市住宅供給公社 <ul style="list-style-type: none"> ・竹林公園でのサイクルオアシス機能の設置に向けた協議をはじめ、公園へのサイクリングマップ（作成中）の設置等について協議を行った。 ○らくさいライフスタイル <ul style="list-style-type: none"> ・UN-O 京都嵐山でのサイクルオアシス機能の設置に向けた協議をはじめ、嵐山等を含む広域でのサイクルツーリズムの展開について協議を行った。 ●サイクリングの広域的展開の可能性の検討 <ul style="list-style-type: none"> ○長岡京市役所 <ul style="list-style-type: none"> ・西山山麓の社寺と連携したサイクリングコースの設定の可能性やシェアサイクル、レンタサイクル等、自転車を活用した観光の展開について意見交換を行うとともに、今後も情報共有していくことを確認。 ●拠点機能となる「サイクルオアシス」立ち上げに向けた調整 <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングを楽しむ人が休憩したり、観光情報を得ることができる地元事業者等と連携した拠点づくりの調整。 ・ロゴマークや掲出するタペストリー案作成。
<p>課題・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域が主体となったサイクルツーリズム等の仕組みづくりが必要 <ul style="list-style-type: none"> ・地域が主体となった自転車を活用した観光（地域の魅力資源を巡るサイクリングコースの設定、サイクリング客の受け入れ、サイクリングツアーの実施等）の取組を進めていくため、既存のレンタサイクル、シェアサイクル、サイクルツアー等を活用した方策について検討することが必要。 ・また、既存の地域の魅力資源等と連携したサイクルオアシスの立ち上げ等を進めていくことが必要。 ●洛西でのサイクルツーリズムのPR やアクションが必要 <ul style="list-style-type: none"> ・洛西地域が自転車を活用した観光が楽しめる場所であることをPR し、サイクリングが楽しめる場所としてのイメージを定着させるため、サイクリングマップを設置してもらえる施設を増やしていくこと、様々な媒体を活かした観光情報の発信を進めていくこと等が必要。



シェアサイクルステーション

今後の
進め方（案）

●地域が主体となったサイクルツーリズム等の仕組みづくり

- ・地域が主体となった自転車を活用した観光を進めていくため、地元事業者等が有する機能・施設等の活用について、関係者で協議。（10月中旬頃に観光部会の開催に向けた調整予定）

- ① サイクルオアシス等自転車観光の拠点機能
- ② サイクリングマップの作成・施設への設置
- ③ 情報発信機能 等

●サイクルツーリズムの広域展開の検討

- ・嵐山や長岡京市等近隣市町と連携したサイクリングコースの設定等、サイクルツーリズムの展開について、関係機関との継続的な意見交換・情報共有。
- ・共有した情報をもとにしたサイクルツーリズムの広域展開についての検討。

●洛西地域での自転車観光に関するPR方法等の検討

- ・サイクルオアシスやシェアサイクルステーション等、新たな動きに対応したサイクリングマップの作成。
- ・京都観光 Navi（エリア別観光情報，とっておきの京都プロジェクト），京都よくばり自転車観光ナビ等，様々な媒体を活用した情報発信の検討。

●ウォーキング等のアクティビティを活かした観光展開の検討

- ・地域の魅力資源を巡るウォーキングツアー等のアクティビティを活用した洛西地域の観光展開の検討。

【情報発信】

<p>これまでの 取組状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●洛西タウンライフの発行 <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年7月の第1号発行に続き、9月に第2号を発行。アクションプログラムの進捗状況の報告、洛西ニュータウンにおけるイベント等の告知などを発信。 ●洛西ニュータウン及び洛西エリアの情報発信に向けた関係者協議 <ul style="list-style-type: none"> ・洛西ニュータウンにおける情報発信（洛西タウンライフの発行、洛西 NT 等に関連するポータルサイト等）や京都市観光セクション等による情報発信等の現状について意見交換。 ・既存の情報発信の手法（観光情報を発信するホームページ等）を活用した洛西ニュータウンのまちの情報や周辺地域を含めた観光に関する情報の発信について、関係者で意見交換。 ・SNS等を活用した情報発信について検討。 （都市総務、洛西支所、京都市観光MICE推進室、まちづくりアドバイザー、らくさいライフスタイル、アルパック、西京じかん） ●洛西ニュータウンをイメージしやすい動画作成・発信 <ul style="list-style-type: none"> ・RCVと連携した発信コンテンツ（動画）の作成・発信。 ⇒きょうと動画情報館 洛西ニュータウンPR動画「スローライフ in 洛西」、 「Together 洛西」、「Enjoy Rakusai！」。
<p>課題・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●洛西ニュータウンの情報発信を戦略的に進めていく仕組みづくりが必要 <ul style="list-style-type: none"> ・洛西ニュータウンに関する恒常的な情報発信手段が少なく、SNS等多様な媒体を活用した情報発信について検討するとともに、地域で活動する事業者や地域住民等が情報発信に関わることで持続的な情報発信の体制を構築していく等、情報発信について戦略的に進めていくことが必要。
<p>今後の 進め方（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●洛西タウンライフの継続的な発行 <ul style="list-style-type: none"> ・これまでのまちづくり通信のコンテンツやデザインをリニューアルした洛西タウンライフの継続的発行（今年度第4号まで発行予定）。 ●情報発信の仕組みづくりの検討 <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信を担うプレイヤー（地域で活動する事業者や地域住民等）を想定し、紙媒体やインターネット等、具体的な情報発信手段や発信内容等について関係者で継続的な協議。 ●SNSを活用した情報発信の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり通信の刷新や情報発信の仕組みづくりと連動して、地元の事業者や住民主体による情報発信媒体の一つとして、SNSを活用した情報発信について、今年度内の実施に向け、具体的な情報発信の取組について検討中。

【エリアマネジメント】

<p>これまでの 取組状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● エリアマネジメントの仕組みづくりの検討 ・ まちづくり会社について、住宅ワーキングや観光分野の動きと連動し、まちづくり会社の活動資金の調達も含めた具体的な活動イメージについて運営会議で意見交換。 ・ 次年度以降の推進会議のあり方について、運営会議で意見交換。
<p>課題・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● エリアマネジメントのあり方についての再検討が必要 ・ これまでに住宅や観光分野等の動きと連動したエリアマネジメントの仕組みづくりについて協議した経緯があるが、自律的なエリアマネジメントの動きに至っていない。 ・ まちづくり会社の組織化に向けた活動資金の調達の仕組みや具体的アクションについての一層の検討が必要。
<p>今後の 進め方（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 現状の洛西ニュータウンアクションプログラムの推進状況にフィットするエリアマネジメントの仕組みの再検討 ・ アクションプログラムに位置付けている「各事業実施をサポートするまちづくり組織の設立」について、各分野での現状の動きを鑑みつつ、現状の洛西ニュータウンにフィットするエリアマネジメントの仕組みについて、運営会議において継続的に協議。 ・ 今後の推進会議や運営会議のあり方について、運営会議で継続的に協議。

高齢者・障害者関係ワーキング

これまでの 取組状況	なんやかんや「大原野」推進協議会において、よもぎを大原野の特産品として育てることを目的に活動している「よもぎチーム」の活動と軽度認知症の方や障害のある方をマッチングするイベントを試験的に実施した。
課題・方向性	一過性のイベントで終わらせるのではなく、定期的開催することができるよう、来年のよもぎ収穫の時期に向けて、障害者や認知症に関する各関係機関に協力を求めていることが必要。
今後の 進め方（案）	<ul style="list-style-type: none">・なんやかんや「大原野」推進協議会の「ごまチーム」との連携も検討予定。・プログラムの取組項目のうち、情報発信や啓発活動など、これまで具体的にWGで取り上げてこなかった内容についても、話し合う場を設ける。

子育て関係ワーキング

<p>これまでの 取組状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育アンケートの実施（平成31年3～4月） →医師会等の関係機関に参考送付予定。 ・境谷小，新林小と京都経済短期大学の連携した取組 ・子育て中の母親が，自身のスキルを活かし，育児と両立しながら仕事を獲得していく「フリーランス」という働き方の土台作りのため，「ママフリーランススクール」を令和元年9月から開催中。（マミーズアップが主体となり実施。） ・洛西支所1階ロビーの「らくさいきのひろば」にて，地域の児童館や図書館等が主体となり，定期的な子育てイベントを実施。また，毎月1回，食育やベビーサインなど，子育てに役立つ知識が学べる「木のぬくもり子育て講座」も開催している。 ・平成31年度ステップアップサポート補助金において，「竹の里「子ども食堂」実行委員会設立」の申請があり，交付決定された。現在，竹の里地域における子ども食堂の開催に向けた組織づくりが検討されている。
<p>課題・方向性</p>	<p>プログラムの取組項目35～37番が未着手のため，具体的な検討を進めていく必要がある。</p>
<p>今後の 進め方（案）</p>	<p>未着手項目については，子育てWGではなく，情報発信や観光促進の取組の中での実施を検討する。</p>